

スポーツ かわさき

No.39

= 目 次 =

平成 7 年度事業計画・收支予算
選手強化育成事業20種目決定
平成 7 年度県総体日程
E K I D E N 三題
スポーツ心理学講座(VI)
川崎市とどろきアリーナ完成
賛助会員募集中！ほか
国体準備室だより

- ②
- ④
- ⑥
- ⑦
- ⑧
- ⑩
- ⑪
- ⑫

財団
法人 川崎市体育協会

厳しい財政環境を乗り越え

生涯スポーツの充実と、競技力の向上を目指して

川崎市体育協会 平成7年度事業計画・収支予算等決まる

川崎市体育協会では、去る3月17日、川崎商工会議所会議室で本年度最終の第3回評議員会、また、3月22日、川崎市幸スポーツセンター研修室で同第3回理事会を開き、平成7年度市体協事業計画ならびに予算案、その他について慎重審議した結果、後述の通りそれぞれを決定いたしました。

景気の低迷と円高など、市の厳しい財政事情により、体育協会もその影響を免れ得ない状況の中での策定を余儀なくされました。このような厳しい環境の中でこそ、全会員の知恵を出し合って、スポーツによる明るい活き活きとした地域社会を作るよう、総力を挙げて取り組んで行く（高雲会長挨拶から）という決意を確かめ合いました。

生涯スポーツ指導者講習会を新設

平成7年度事業計画としては、生涯スポーツ振興事業として、各種スポーツ教室を益々充実させることを図りながら「生涯スポーツ指導者派遣制度」の中の重要な柱として「生涯スポーツ指導者講習会」を体協の自主事業として新設することが一つの特色となっています。市民スポーツ活動の普及・振興に大きな役割を担うこととなりましょう。

かながわ・ゆめ国体を見すえて

また、3年後に迫った第53回国体「かながわ・ゆめ国体」を見すえて、選手育成・強化事業も一層充実されます。幸い、この事業については川崎市としても深い理解を示され、予算概要にある通り約200万円を委託料として増額して頂いております。育成、強化事業の励みとなりましょう。

主な事業計画

◇スポーツ教室等の開催事業

山岳

- ・市民ハイキング「金時山」 4月
- ・市民登山教室「県立登山訓練所」 11月

水泳

- ・初心者水泳教室 I
「のぼりとスイミングクラブ」
5月～6月 全8回

- ・初心者水泳教室 II
「津田山スイミングスクール」
11月～12月 全8回

- ・初心者水泳教室 III 8回
「エポックススイミングクラブ中原」
2月～3月 全8回

スキー

- ・市民スキーフェスティバル「蔵王」 8年1月



初心者水泳教室

- ・親子スキー教室「霧ヶ峰」 8年3月

事故防止

- ・日赤救急法講習会「中原市民館」 8年3月

スケート

- ・市民スケート教室 I
「東神奈川スケートリンク」 11月

- ・市民スケート教室 II
「向ヶ丘遊園」 12月

- ・市民スケート教室 III
「横浜ハマパレス」 8年1月

ボウリング

- ・ジュニアボウリング教室 I「川崎グランドボウル」5月
- ・ジュニアボウリング教室 II「タチバナボウル」 7月

なぎなた

- ・初心者なぎなた教室
「市立玉川中学校」 5～6月 全10回

ソフトボール

- ・ソフトボール技術教室「市立川崎高校」 5月

◇スポーツ活動普及事業

- ・体育の日記念事業「等々力緑地ほか」10月10日

- ・親子ふれあいゲートボール大会
「等々力緑地催物広場」 10月
- ・市民マスターズ水泳大会
「多摩川スイミングスクール」 10月
- ・川崎市民秋季登山
「尾瀬周辺」 1泊2日
- ・家庭婦人テニス大会「等々力庭球場」 10月
- ・市民マラソン大会「多摩川沿線道路」11月19日
- ・春季市民体育大会
野球ほか10種目
- ・市制記念体育大会
卓球ほか17種目
- ・秋季市民体育大会
陸上ほか19種目
- ・市長杯争奪選抜サッカー大会
「等々力サッカー場」 12月
- ・市民バスケットボールフェスティバル
「川崎市体育館」 12月



- ・市民体育大会 4月～3月
バドミントン・野球・バレー・ボーラー・
バスケットボール・卓球
「市内各運動施設」

◇選手強化育成事業

- ・選手強化育成事業支援事業
平成10年の「かながわ・ゆめ国体」に向
け選手・指導者の育成・強化を図る。

加盟各種目団体の中から20団体。年間

スポーツ交流事業

友好都市とのスポーツによる交流。年間

学童泳力記録会

小学生対象「市営等々力プール」 8月

こども相撲大会

小学生対象「富士見公園相撲場」 5月

◇指導者育成事業

- ・指導者海外派遣研修
川崎市の姉妹・友好都市へ派遣 3名。12月
- ・生涯スポーツ指導者講習会
「場所未定」 8年2月

◇その他の事業

- ・スポーツ団体の育成・指導
- ・スポーツ少年団運営補助
- ・対外競技派遣事業
県総合体育大会 夏季3種目、秋季11種目
冬季1種目、約390名の選手派遣
- ・国民体育大会選手派遣 約80名（春・夏・秋）
- ・都市対抗駅伝大会選手派遣 2月
- ・体育功績者・優秀選手（魚津賞）表彰
- ・広報誌「スポーツかわさき」の発行
各回6,000部 6月・10月・2月
- ・体育協会要覧の発行 600部 6月
- ・ねんりんピック選手選考補助 5競技種目

以上の事業内容についての詳しい情報は、隨時
「市政だより」または「スポーツかわさき」に掲
載いたしますのでご覧下さい。

平成7・8年度

(財)川崎市体育協会 第2期役員

- | | |
|-------|--|
| 会長 | 高雲 和也 |
| 副会長 | 谷口 恭男・日野原 守・柳川 三五 |
| 常務理事 | 作間 牧夫 |
| 教育委員会 | 永井日出男・永田 忠男 |
| 学識経験者 | 大谷 金一 |
| 理事 | 川島 哲男（野球・留任）
梅澤 喜由（バレー・ボーラー・留任）
岡崎 彦雄（バスケットボール・留任）
古谷 保（卓球・留任）
引田 満男（ソフトテニス・留任）
車 耕作（柔道・新任）
上野 富夫（剣道・留任）
左澤 重明（山岳・留任）
古川 幸一（スキー・留任）
吉岡 幹雄（サッカー・留任）
野崎 房江（なぎなた・留任）
斎藤 義晴（ボウリング・新任） |
| 事務局長 | 酒井 治 |
| 事務職員 | 小林 宏子・鳩田 直樹 |

競技力向上選手強化育成事業20種目決定

重点強化は野球・テニスなど8種目

3ページで触れたように、第53回国民体育大会神奈川大会を3年後に控え、川崎市体育協会では各種目の選手育成強化を目指して、20の強化育成種目を決定しましたが、そのうち川崎市が開催地となる野球・ハンドボール・バスケットボール・テニス・ボウリングの5種目の他にバレーボール・卓球・サッカーの3種目を加えた8競技種目を「重点強化種目」とし、選手の育成と強化を図ることを決定しました。

それら重点強化の対象と人数および強化内容等は次のようになっています。なお、これら各種目の事業については共通して審判の養成が組み込まれています。

=重点強化種目=

1. 野球

- ① 市内クラブ所属の一般男子20名。
- ② 20回の練習計画の中で基礎体力の養成、フォーメーションの体得。強化試合を通じてサインプレーとチームプレーの強化を図る。

2. バレーボール



- ① 高校生男女24名、一般9人制男女、6人制男子42名の選手強化と指導者の育成。
- ② 高校生を対象に20回の練習計画を組み、国体と高校総体出場、9人制・6人制とも国体など全国大会の出場を目指す。

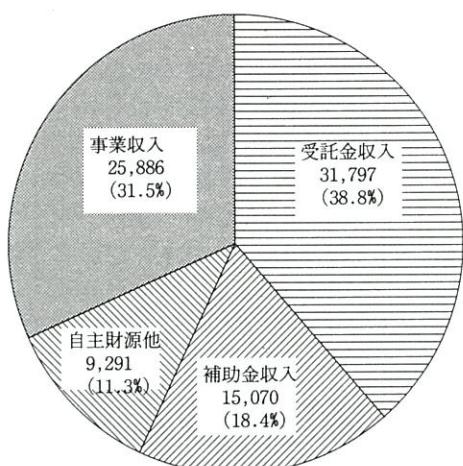
3. バスケットボール

- ① 小・中・高校生男女 640名を対象に育成と強化。
- ② 心身の発達段階に応じ計画的に強化を図り、全国大会で活躍できる選手を育てる。また、指導者の育成を図り、本市バスケットボール技術の強化を図る。

(財)川崎市体育協会収支予算概要

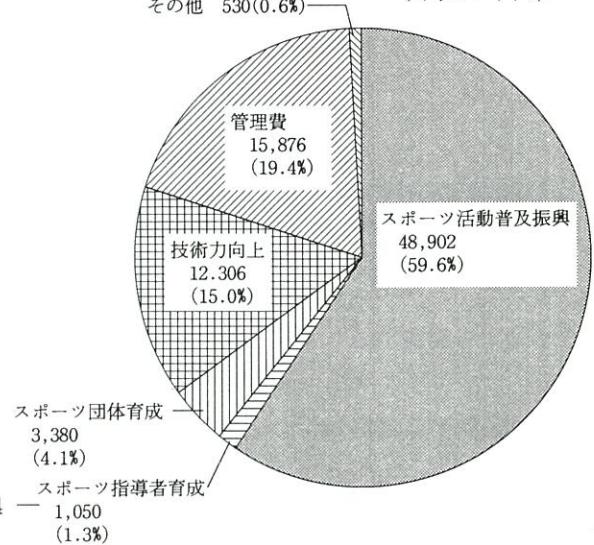
平成7年度収支予算概要収入の部

(単位:千円)



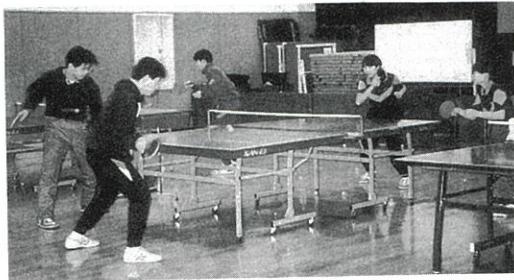
平成7年度収支予算概要支出の部

(単位:千円)



4. 卓 球

- ① ジュニア選手12名強化。
- ② 練習回数45回の中で小・中学生の育成と強化を図り、競技人口の確保を目指す。



5. テニス

- ① ジュニア選手40名。
- ② 早期に選手を発掘し、計画的な指導を図る。

6. ハンドボール

- ① 小・中・高校生男女90名を対象に育成強化。
- ② 計画的な指導で、全国大会で活躍できるよう選手を強化。競技人口の拡大と競技力の向上を図る。



7. サッカー

- ① 協会指定および推薦のジュニア選手 145名の強化、一般選手強化。
- ② 小・中学生に一貫した技術指導を図る。高校生には技術と戦術の指導で向上を図る。一般選手に対しては、国体出場に向けて強化を図る。
指導者の育成と強化についても併せてその強化を図る。

8. ボウリング

- ① 主管団体指定の一般選手50名。
- ② 計画的な選手強化。競技力の向上と普及・指導を図る。

—— 強化育成種目 ——

1. 陸上競技

小学5・6年生50名を対象に、年間10回の技

術指導を通して競技の楽しさを知ってもらい、一層の普及を図る。

2. ソフトテニス

中学校体育連盟推薦の1・2年生60名を将来に向けて強化する。

3. 柔 道

協会指定のジュニア選手40名を発育と上達段階に応じて強化を図り、全国大会で活躍できるような選手に育てる。

4. 弓 道

ジュニア選手と一般選手を対象に「礼に始まり礼に終わる武道の精神」を取り入れて指導しながら、技術の向上を図る。

5. 水 泳

小学5・6年生と中・高校生80名を対象に、国体に向けて強化を図り、競技力の向上を目指す。

6. 相 摂

協会指定のジュニア選手15名を発育段階に応じて強化を図り、全国大会で活躍できるような選手に育てる。

7. ラグビーフットボール

小学5・6年生と中学生30名、高校生と一般的の80名を対象に、体力・技術の向上を図ることにより豊かな人間性の育成を目指す。

8. 体 操

中・高校生を対象に、選手の発掘と育成を行い、全国大会での活躍を目指し、併せて競技スポーツの振興を図る。

9. なぎなた

中・高校生20名を対象に年間10回、神奈川国体に向けて選手の育成と強化を図る。

10. 少林寺拳法

協会指定のジュニア選手40名、一般選手40名を対象に、技術の向上を図り、全国大会で活躍できるような選手を育てる。

11. ソフトボール

中学校で選抜された男女、高校で選抜された女子を対象に、基本練習を通じて強化を図り、大会で活躍できるよう育成する。

12. クレー射撃

協会員全員を対象に、神奈川国体に向けて選手の強化を図り、全国大会で活躍できるよう競技力の向上を図る。

第46回神奈川県総合体育大会日程表

	競技名	第一日		第二日	
		期日	会場	期日	会場
夏季	ソフトボール	8月13日（日）	綾瀬市本蓼川野球場 3面 海老名市上郷スポーツ広場 3面	8月20日（日）	綾瀬市本蓼川野球場 3面 第一日雨天順延の場合は第一日会場
	ソフトテニス	8月13日（日）	平塚市田村庭球場	8月20日（日）	雨天予備日
	水泳			8月20日（日）	県立体育センター
秋季	陸上			9月24日（日）	県立体育センター
	バレーボール	9月17日（日）	藤沢市秋葉台文化体育馆(一般女子) 伊勢原市総合体育馆(一般男子) 南足柄市体育センター(青年男子) 座間市立市民体育馆(青年男子)		
	軟式野球	9月17日（日）	厚木玉川球場 座間市営球場 県立相模原球場 愛川町田代運動公園野球場 横須賀市追浜球場 2面	9月24日（日）	県立相模原球場 横須賀市追浜球場 2面 第一日雨天順延の場合は第一日会場
	サッカー	9月17日（日）	平塚市民スポーツ広場	9月24日（日）	平塚市民スポーツ広場 3面
	卓球			9月24日（日）	平塚市見附台体育馆(一般・青年)
季	バスケットボール	9月15日（金） 9月17日（日）	西湘地区体育センター(青年) 横須賀市西部体育馆(一般) 横須賀市南部体育馆(一般) 大井町総合体育馆(青年)	9月24日（日）	横須賀市西部体育馆(一般) 大井町総合体育馆(青年)
	柔道			9月24日（日）	県立武道館(一般・青年)
	剣道			9月24日（日）	県立武道館(一般・青年)
	弓道			9月24日（日）	厚木市東町スポーツセンター(一般・青年)
	バドミントン	9月17日（日）	大和市スポーツセンター(一般・青年)		
	クレー射撃	9月15日（金）	大井射撃場		

*****EKIDEN三題*****

第49回神奈川県都市対抗駅伝競走大会

第49回の神奈川県都市対抗駅伝が、去る2月12日、小田原市西湘地区体育センター～相模湖間71.7kmのコースで行われました。全コース9区間、次々とタスキを渡して厳冬の相模野を駆け抜けました。



わが川崎市は、8年ぶり18回目の優勝を目指して頑張りましたが、エースの不在が大きく響いて残念ながら5位にとどめました。

1区の金城（生田東高）は6位でタスキを渡しましたが、その後の2・3区でも順位が伸びず。4区の深谷（生田東高教員）は良く健闘、トップに30秒差と詰めよって優勝争いに加わりました。しかし、5・6区で再び先頭との差が開いてしまいました。

7・8区の長丁場には専修大コンビを配して再び先頭争いを期待しましたが、逆に大きく順位を落としてしまいました。アンカーの山中（理科大）が区間新の激走で面目を保つことができましたが、来年はこの屈辱をバネに、全選手のレベルアップと、長丁場を上位と競り合えるエースを起用し、遠ざかっている優勝を取り戻さねばと思います。

第45回全国高校駅伝競走大会

昨年6年12月25日、京都で開催されたこの大会には県立生田東高校が初出場しました。

生田東高校は、県代表を決める神奈川県大会では藤沢商高に破れましたが、関東大会での好成績により、全国大会への晴れの切符を手にして初出場、堂々の第9位と大健闘し、全国にその名を



広めました。

西京極陸上競技場から京都国際会館折返しの7区間42.195km、全選手がほぼ実力を出し切り、強豪といわれる学校と互角に競り合うなど勝負強さを發揮しました。全国大会、しかも初出場で全員がブレーキすることなく実力を發揮することができたのは、選手ひとりひとりの日頃からの練習への取り組み姿勢と共に、氏家先生らの地道な指導の結晶と云えましょう。今年もまた頑張って、同校の連続出場に期待すると共に、女子駅伝への初出場も期待したいものです。市内各高校も頑張って欲しいと思います。

第2回全国中学校駅伝競走大会

6年12月27日、熊本城内公園周辺18kmのコースを6区間に分けて行われたこの大会、市立御幸中学校が初出場しました。

県大会で初出場した同校、この全国大会でも100%の力を出し切りましたが、39位に終りました。全国の壁は厚いけれども、今年もまた全国大会は行われるので、同校をはじめとし塙越や有馬中など、県大会での上位校の更なる挑戦に期待。そして中学一高校一都市対抗へと繋いで欲しいと思います。



スポーツ心理学講座 [VI]

メンタル トレーニング（2）

順天堂大学スポーツ健康科学部

助教授 中島 宣行

前回は、原野の自己弛緩法のうち最初の肩甲骨合わせまで紹介しました。その先に進みましょう。

・首弛緩

前方と後方へ首を落とすやりかたがあります。まず、前落としの方は、首から力を前方へストンと落とします。決して力を入れて曲げてはいけません。電車やバスの中での居眠りをイメージして、自然に首の力を抜くようにしてガクッと前へ落とします。

次は首を後へ同じ要領で落とします。後へ倒れた時口はあいていますか。口を閉じていると首から力を抜けません。

・首まわし

ラジオ体操などでやるものとほぼ同じですができるだけ力を抜いてやって下さい。左と右の両方向へ回します。

・緊張肩まわし

まず、肩に力を入れ上へあげます。肩を上へあげたまま後へもっていきます。次に後から下へ、下から前へ両肩で胸をかかえるようにしてさらに上へその状態のまま両肩をあげます。最後は肩から力を抜いて腕をおろして下さい。逆方向へもやって見ましょう。肩を前方へ出し両肩、両腕で胸を締め付けながら肩を下へおろします。そのまま力を抜かないで胸をはり、両肩を上へあげ、両肩の間に首を入れて最後にゆっくりと両肩をおろします。

その他、リラクゼーションの方法としては呼吸調整法（腹式呼吸）、自律訓練法、などがありますが、紙面の関係上割愛します。

以上のようなリラクゼーションを行ってから、

いよいよ実際のイメージトレーニングに入ります。

イメージトレーニングとは、身体を動かさないで頭の中で運動遂行場面や自分のフォームを思い浮かべて行うトレーニングのことです。身体的練習を補うものとしてその効果については、効果があったとするものとなかったとするものと半々に分かれています。従って、無条件になんでもかんでもイメージトレーニングをやればよいというものではありません。

基礎トレーニング

イメージトレーニングでは、できるだけ鮮明なイメージを想起できることが効果を高めることになるので、はっきりとしたイメージを持てる日頃見慣れているものから入っていくのがいいでしょう。例えば、身近な人の顔、自分の家の外観、自分の部屋の中の様子、リンゴの赤い色、バナナの黄色、鮮やかな新緑などを思い浮かべます。次に、簡単な動きをイメージして見ましょう。例えば、自分が歩いたり走ったり、ボールを投げたり蹴ったりしている場面などです。基本はイメージしやすいものから始め、順次、難しい複雑なものへと進めていきます。

ここでは、イメージ想起能力を高めることを第一の目標として行って下さい。イメージ想起能力は、イメージができるだけ鮮明に描き出す能力（明瞭性）と、イメージを自分の思い通りに動かしたり変化させたりする能力（統御性）とがあります。いずれの能力も重要ですので向上に努めて下さい。

ところで、動きのないものをイメージする場合には、それを外から眺めている視覚的イメージだけでいいわけですが、動きを伴うものをイメージする場合には二種類のイメージがあることにお気づきですか。歩いているところをイメージした場合、歩いている自分の姿を前や後や横から見て、視覚的イメージの他に歩いている自分のイメージに自分自身が重なり、回りの景色が見えたり手足の動きを感じたり時には地面を蹴る時の感覚や足を前方に降ろす時のショックを感じるようなイメージがあらわれませんでしたか。

このようなイメージを筋・運動感覚的イメージまたは内的イメージといい、実際に自分がその動きを遂行しているかのようなこのイメージの方が、

イメージトレーニングの効果は大きいと考えられます。その理由は、筋・運動感覚的イメージの場合、動きの主体は自分で、実際に身体を動かしている時と同じように、自分の手足の位置関係や自分と周囲の人や物との位置関係を正確に把握することができるからです。また、筋・運動感覚的イメージを描くと実際の運動を行った時に見られるいろいろな生理的反応（脳波や筋放電のパターン）が微細ながら認められています。しかも、一流選手になりますとイメージに描かれた技能と実際の技能との時間的な対応関係が存在することも確認されています。

基礎トレーニングの次の段階では、自分がやっているスポーツに関係したもの、例えばボール、バット、ラケット、スパイク、コート、ネット、グランド、プール、体育館、競技場を思い浮かべ

て下さい。その際、できるだけ多くの感覚器官を動員してイメージを思い浮かべることが大切です。私達人間には、視、聴、嗅、味覚、皮膚感覚（触、温、冷、痛覚）、深部感覚（筋運動、平衡、内臓感覚）がありますが、特に運動する時に重要であると考えられる視覚、聴覚、筋運動感覚は言うに及ばず嗅覚（例えば、海岸近くの野球場であれば潮の香り）や皮膚感覚（例えば、真夏の肌を刺すようなギラギラした太陽）などを意識することで臨場感が生れます。

しかしながら、イメージする時の感覚器官の鋭さには個人差がありますので、私は次のような質問票を使って個人の特徴を捉えることにしています。これは野球選手用ですので、適宜ご自身のスポーツ種目に合うように変えて使われるといいでしよう。

スポーツイメージ質問票	
<input type="checkbox"/> あなたのイメージ能力を評価しよう。 以下のA～Dの4つのスポーツ場面のそれについて、指示に従って特定の状況（スキル、関連する人々、場所、時間など）を選びなさい。次に、目を閉じて、できるだけリラックスするように2～3回深呼吸をなさい。約1分間、目を閉じたまま、できるだけ明瞭にその場面をイメージしなさい。できるだけ多くのことを詳細に思い浮かべるようにしなさい。 次に、あなたのイメージの明瞭性に関する質問a～dについて、あなたの思い浮かべたイメージに最も近いものを以下の5点尺度から選んで、その数字に○をつけてなさい。	
1=まったくイメージが現れない 2=明瞭ではないが、イメージを認識できる 3=少し明瞭にイメージできる 4=明瞭にイメージできる 5=きわめて明瞭にイメージできる	
A. ひとりで練習している場合 バッティングの練習、守備の練習、ピッチングの練習などのような特定の技術を一つ選びなさい。それでは、あなたが普段練習している場所で、この練習をしているところをイメージしなさい。約1分間、眼を閉じて、あなたの自身を見たり、音を聞いたり、運動している自分自身を感じたり、自分の心や気持ちの状態に気づくことに挑戦してみなさい。	
a. 自分自身の姿が明瞭に見えたか 1 2 3 4 5 b. 音がどのくらいよく聞こえたか 1 2 3 4 5 c. 自分の動きの感覚を明瞭に感じることができたか 1 2 3 4 5 d. 自分自身の気持ちに気づくことができたか 1 2 3 4 5	
B. 他の人と一緒に練習している場合 あなたは同じ練習をしているが、今度はコーチやチームメートと一緒に練習を行っている。そして、ここで、あなたは誰もが注目するようなミスをしてしまう。約1分間、目を閉じて、あなたがエラーしているところと、その後の状況をできるだけ明確にイメージしなさい。	
a. この場面を明確に見ることができたか 1 2 3 4 5 b. 音がどのくらいよく聞こえたか 1 2 3 4 5 c. 自分の動きの感覚を明瞭に感じることができたか 1 2 3 4 5 d. 自分自身の気持ちに気づくことができたか 1 2 3 4 5	

C. チームメートを観察している場合 チームメートが試合中に簡単なゴロをとりそこなったり、チャンスに三振をしたところをイメージしなさい。					
a. チームメートの姿が明瞭に見えたか 1 2 3 4 5 b. 音がどのくらいよく聞こえたか 1 2 3 4 5 c. 自分の存在や動作を明瞭に感じることができたか 1 2 3 4 5 d. 自分自身の気持ちに気づくことができたか 1 2 3 4 5					
D. 試合でプレーしている場合 あなたは試合でプレーしている。観客とチームメートの見ている前で、あなたがとてもうまくプレーしているところをイメージしなさい。					
a. 自分自身の姿が明瞭に見えたか 1 2 3 4 5 b. 音がどのくらいよく聞こえたか 1 2 3 4 5 c. 自分の存在や動作を明瞭に感じることができたか 1 2 3 4 5 d. 自分自身の気持ちに気づくことができたか 1 2 3 4 5					
【スコアリング】					
それでは、あなたのイメージ得点を算出してみよう。まず、a～dの感覚要素別に、A～D4つの場面の得点を合計する。					
感覚要素	場面A	場面B	場面C	場面D	合計点
a. 視覚	___ +	___ +	___ +	___ =	___
b. 聴覚	___ +	___ +	___ +	___ =	___
c. 運動視覚	___ +	___ +	___ +	___ =	___
d. 気持ち	___ +	___ +	___ +	___ =	___
もし、ある感覚要素でどの場面でもすべて5点ならば、合計点は最高の20点になる。最低点は4点。高得点ほど、その感覚要素のイメージ能力が高いことを表す。点数が低い場合は、その感覚要素のイメージスキルを向上するためのトレーニングに取り組む必要がある。					



かねてから等々力緑地内に建設中だった「川崎市とどろきアリーナ」がこのほど完成し、来たる8月1日にオープンすることとなりました。

このアリーナは、平成10年に開催される「かながわ・ゆめ国体」で、ハンドボール会場として使用されるほか、川崎市初の本格的な多目的ホールとして、さまざまなイベントの会場として今後も使用されます。もちろん、市民スポーツ・生涯スポーツの振興と市民文化の向上を推進する拠点ともなる施設です。

メインアリーナは全国・国際規模の公式スポーツ競技会や音楽・演劇・集会・式典・展示会場等あらゆる催しに利用できます。

サブアリーナは、市民の日常的なスポーツ活動に開放することが主な目的ですが、メインア

リーナでの競技会等の開催時には、その練習会場としても使用できます。

オープン記念式典は、平成7年8月1日、出席者500名で行われる予定で、翌8月2日～4日の3日間はオープン記念として一般市民に無料開放されます。

このあとオープンイヤー記念事業として、次のようなイベントが予定されています。

「日本対ロシア」男子バレー ボール大会、8月26日

川崎市家庭婦人卓球大会 11月25日～26日

ニューミュージックコンサート 12月8日・9日

川崎市民第九コンサート 12月10日

川崎カップ世界体操競技大会 12月21日

子ども会レクリエーション大会 1月27日・28日

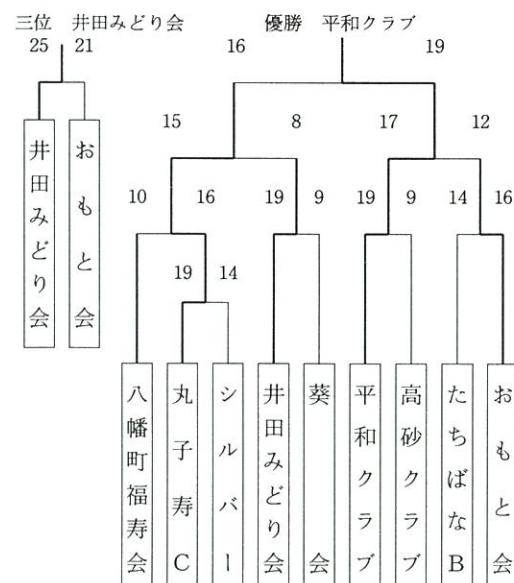
この他にも様々な企画があります。

中原地区ゲートボール大会 平和クラブが優勝

川崎市ゲートボール協会中原地区協会主催の春季ゲートボール大会が、去る4月10日（月）午前9時から、等々力緑地催し物広場で開催されました。

大山政治大会々長の挨拶の後、9時30分に競技開催。9コート一斉に熱戦が繰り広げられました。

前日の夕立ちでグラウンドの状態が悪く、競技はハプニングの連続でしたが、平和クラブの優勝で午後4時30分に終了しました。



ただいま

賛助会員募集中！

あなたも市民スポーツの振興に一役を…

当川崎市体育協会では、ただ今「賛助会員」を募集しています。

これは、21世紀を目前にして、当体育協会の市民総スポーツ、生涯スポーツの普及振興の活動を、益々確かなものとするため、あなたのお力をお借りしようという制度なのです。

地域・職場でのスポーツ指導者の育成と充実や、各種スポーツ教室の開催など、健康で明るい市民生活を営む上での必要な様々な事業を、一層スマーズに展開して行くために、あなたのご協力を仰ぎたいと考えている次第なのです。是非あなたも「川崎市体育協会賛助会員」となられ、市民スポーツの発展のため一役を擔って下さい。

賛助会員となるための会費は、個人 年額1口2000円で、1口以上。団体会員は年額1口1万円で1口以上です。申し込みは、〒210川崎市幸区戸手本町1-11-3 川崎市幸スポーツセンター内 財団法人川崎市体育協会 電話044-556-5511です。

気軽にお電話の上、お申し込み下さい。

さまざまな特典

あなたが賛助会員になると、次のような様々な特典が受けられます。

まず、お渡しする会員証を提示しますと、右に掲げられている提携スポーツ店で、用品の優遇割引が受けられるほか、「スポーツかわさき」の無

兵庫県南部地震災害義援金募金

ご協力のお礼（財）川崎市体育協会

去る1月17日に発生した兵庫県南部地震は、予想もしなかった被害をもたらしました。

この地震で被災された方々に対し、（財）日本体育協会長・日本スポーツ少年団体本部長名で本県体育協会長宛義援金の募金活動について依頼がありました。本市体育協会加盟団体は、本県の各競技団体に所属しており、既に同趣旨に沿って別途拠金されたであろうにもかかわらず、更にまた

料送付、そして当協会及び加盟各種団体主催の行事等の案内及び入場券のあっせん優遇や、指導者の派遣、相談等を受けることができるのも大きな魅力です。どうぞ今すぐ奮って加入申し込みをなさって下さい。

賛助会員提携店のご案内

次のスポーツ店で賛助会員に対しての優待割引をして頂いております。ご利用下さい。

(有)トモエスポーツ	川崎区小川町2-2	☎ 222-3357
(株)三愛スポーツ	川崎区小田3-16-8	☎ 333-6211
三陽スポーツ	川崎区池田1-14-4	☎ 222-5803
(株)カワブチスポーツ	幸区下平間214	☎ 511-1615
(有)アイダスポーツ	中原区田尻町11	☎ 533-8411
(有)フジスポーツ	中原区小杉1-403	☎ 711-0505
石井運動具店	中原区今井西町240	☎ 733-1024
(有)三井スポーツ	中原区上新城2-8	☎ 766-1753
(株)グリーンスポーツ	宮前区鷺沼3-1-17	☎ 854-3311
(株)ミキスポーツ	多摩区堰3-10-1	☎ 822-8885

（いずれも川崎市運動具商組合加盟店です。）

下記の通り多数団体のご賛同を戴きました。

厚くお礼申し上げご報告いたします。

川崎市体育協会募金額 343,073円

川崎市スポーツ少年団募金額 91,927円

合計 435,000円

この義援金は（財）神奈川県体育協会が取り纏め日本赤十字社神奈川県支部を通じて被災地及び被災者にお渡しいたしました。

尚この義援金とは別に（財）川崎市体育協会長以下理事全員の募金の合計50,000円を神戸市体育協会宛お届け致しましたのでご報告します。

国体準備室だより

かながわ・ゆめ国体の基本構想

第53回国民体育大会神奈川県準備委員会は、神奈川県国体懇話会からの提言「新しい国民体育大会の創造をめざして」を受け、次のような基本構想を策定しました。

- 1 みんなでみんなの国体を
- 2 神奈川らしさを表現する新しい国体像
- 3 かながわ'98国体の基本目標と3つの柱
- 4 実現に向けて——基本的な方策——

1 スポーツ関係者をはじめ、地元の人達が一体となって盛り上げ、地域づくりの機会とし、県民のスポーツ祭典への発展をめざします。

2 スポーツの“魅力”と“感動”，交流豊かな“出会い”と“ふれあい”を、そして“おしゃれ”で“さわやか”な国体をめざします。

- 3 次の目標を設定しました。

くらしとスポーツを結ぶ

新しい《スポーツ》文化の創造

この目標を実現するために、3つの柱をたてました。

- (1)「挑戦と感動の祭典」
- (2)「出会いと交流の祭典」
- (3)「創造と体験の祭典」

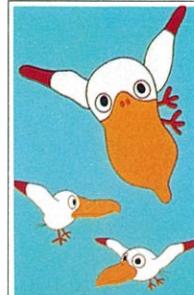
これは、国体の新しい姿として、より開かれたものとなるよう、スポーツと文化の確立と、地域づくりにつながる県民の国体としてゆきたいからです。

4 国体を魅力あるものとするために、次の基本的な方策を設定しました。

- (1)新しい競技会を
- (2)神奈川らしい式典デザインを
- (3)未来を語る施設を
- (4)確実で、効率的な大会運営を

以上、かながわ・ゆめ国体の基本構想は、このような内容になっています。

本市においても、この基本構想に沿って開催される競技を中心に、川崎らしい国体をめざして準備を進めてゆきたいと思います。



なまえは
「かなべえ」です。

—国体マスコット—

昨年10月から全国的に愛称を募集したところ、36,121件の応募があり、その中から相模原市在住の25才の女性が名づけ親になりました。

(受賞者コメント)

「神奈川の『かな』に、性別にとらわれずに友達感覚で使う『べえ』をつけ、呼びやすく、親しみやすい名前にしました」

国体準備室の近況

- ・ 4月、5月に職員の増員があり、非常勤職員を含め10名体制になりました。
 - ・ 53国体の日体協と文部省による総合視察が5月16日、川崎市とどろきアリーナで行われました。正式決定は7月に明らかになります。
 - ・ 等々力庭球場の砂入人口芝化（10面）とクラブハウスの改修工事が7月から始まります。
 - ・ 53国体川崎市準備委員会の常任委員会と総会が、ホテルKSPで行われます。
- 7月25日（火）午後2時から 常任委員会
午後3時から 総会

編集後記

前広報委員の谷口さんが亡くなつてから10ヶ月、手薄になつた委員会で頑張つて来ましたが、今号から助っ人中山剛さん（バドミントン協会）・小嶋創さん（水泳協会）が加わりました。

スポーツかわさき 第39号

—発行—

平成7年6月28日

(財)川崎市体育協会

〒210 川崎市幸区戸手本町1-11-3

川崎市幸スポーツセンター内

電話 044-556-5511 FAX 556-5559

—編集— (財)川崎市体育協会 広報委員会

—印刷— (株)第一サンエー(電話222-2356)

〒210 川崎市川崎区榎町3-9